

令和4年度

要望活動・PR活動



三重県
29市町



一般社団法人 三重県社会基盤整備協会

要望活動

(一社)三重県社会基盤整備協会では、令和4年8月3日に知事及び三重県議会議長に対して、要望活動を実施しました。

国土交通省・財務省及び三重県選出国會議員への要望活動につきましては、10月6日に実施しました。

(一社)三重県社会基盤整備協会 要望書

国土交通大臣
斉藤 鉄夫 様

令和4年10月6日

記

一般社団法人 三重県社会基盤整備協会
会長 河上 敦 二

令和5年度 国の政策・予算に関する要望

平素は、社会基盤整備の取組について、格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の長期化により日本経済の低迷は続いており、この最大の危機に対し、ポストコロナにおける成長した経済活動のV字回復を図ることが強く求められています。

また、自然災害により毎年のように全国各地で未曾有の被害がもたらされ、今年も福島県沖を震源とする地震により尊い人命が失われました。今後、発生が想定される南海トラフ巨大地震及びこれに伴う津波や、年々、激甚化・頻発化する台風、集中豪雨など「必ず起こる」災害に対して、いかに備えておくかが重要であり、地方の強靭な国土づくりを強力かつ早急に進めることが強く求められています。

国は、令和3年度から「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」として、国土強靭化に重点的・集中的に取り組んでいます。

本県においても、住民の安全・安心な暮らしを確保するための流域治水への転換、安全なまちづくりによる事前防災の加速、災害発生時の広域的・機動的な対応の確保を図るための高規格道路のミッシングリンク解消とダブルネットワークの構築や暫定2車線の4車線化、発災後の物流確保のための港湾施設の耐震強化など、防災・減災対策としての道路、河川、砂防、港湾、海岸、まちづくり等の社会基盤整備が喫緊の課題です。

また、少子・高齢化が急速に進む中、地域間格差の是正、個性あふれる地方創生に向けた地域の活性化と豊かな暮らしの実現、生産性向上による成長力や産業競争力の強化を図るための社会基盤整備は最優先課題です。

さらに、建設から50年以上が経過するなど、老朽化した施設の計画的な修繕・更新が求められており、特に、道路等の老朽化対策は待たなしの状況で、地方は財政、人員、技術等の面で課題を有していることから、予防保全による老朽化対策への技術的支援制度の拡充並びに財政的支援の確保など、国による支援が不可欠です。

このように、本県の社会基盤は未だ不十分であり、ポストコロナにおける「新たな日常」を実現するとともに、地方創生及び国土強靭化を強力かつ計画的に推進し、ストック効果を早期に発現させるための社会基盤整備がより一層強力に図られるよう、令和5年度予算の確保に向けて、以下の事項について特段の配慮を要望します。

記

- 「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源を確保し、地方が必要とする取組の計画的な推進を図り、国土強靭化対策を加速するとともに、5か年加速化対策後も必要十分な予算・財源を通常予算と別枠で確保し、計画的・継続的に取り組むこと
また、地域経済を支えるため、公共事業を含む補正予算を速やかに編成し、例年以上の規模を確保すること
- 資料価格が高騰する中でも、必要な社会基盤整備が長期安定的に進められるよう、令和5年度関係予算は、所要額を満額確保すること
- 気候変動により、今後、増々懸念される豪雨の頻発・激甚化、海面上昇や台風の巨大化等に備え、流域治水を推進するとともに、河川整備やダム建設事業等に対して必要な予算を確保すること
また、切迫する南海トラフ巨大地震に備え、河川施設等の耐震対策に必要な予算を確保すること
- 災害への備え及び観光等の経済活動復興のため、高規格道路のミッシングリンク解消や生活道路の未整備区間、子供たちの安全を確保するための通学路等の交通安全対策の強化・推進など、地方が真に必要な道路整備及び道路の老朽化対策に必要な予算を確保すること
また、老朽化した施設の点検・診断・補修に対する市町支援体制の構築を図ること
- 頻発する土砂災害に対して、災害に強いまちづくりのための施設整備を進めるとともに、ハード・ソフトが一体となった総合的、計画的な対策を図るために必要な予算を確保すること
- 港湾施設、海岸保全施設において、物流機能の強化及び地震・津波・高潮対策の推進、予防保全を含む老朽化対策に必要な予算を確保すること
- コンパクト・プラス・ネットワーク推進のため、社会情勢の変化や技術改革等を見据え、地域の魅力向上や、公共交通の利便性向上に資する都市交通環境整備に必要な予算を確保すること
また、地震災害発生時の迅速な避難や救助活動、支援人員の派遣及び支援物資の搬送の支障とならぬよう、熱電化を推進するために必要な予算を確保すること
- 頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため、地方整備局等の人員の確保や災害対応に必要な資機材の更新の確保を図り、自治体に対する支援体制の充実・強化を図ること

一般社団法人 三重県社会基盤整備協会

会長 (国連協会会長)	熊野市長 河上 敦 二
副会長 (道路協会会長)	津 市長 前 泰 幸
副会長 (市町道整備促進期同連会長)	紀北町長 尾 上 壽 一
理事 (河川防災協会会長)	鈴鹿市長 末 松 剛 子
理事 (治水砂防協会会長)	いなべ市長 日 沖 晴
理事 (港湾海岸協会会長)	松阪市長 竹 上 真 人
理事 (都市計画協会会長)	亀山市長 櫻 井 義 之

三重県国道協会 提言書

三重県国道協会提言書 -安全な県土の構築と地域成長力を支える道路ネットワーク強化-

国土強靭化の推進 近畿自動車道延伸路線

【命の道】紀伊半島一周高速道路の早期実現を！

西側に整備が進む新高紀宝道路

東海環状自動車道

ネットワークの強化 東海環状自動車道

三重県内の主要事業区(道路局)

物流の円滑化 鈴鹿亀山道路

物流の円滑化 北勢B.P・鈴鹿四日市道路・中勢B.P

提言

- 東海環状自動車道について、令和8(2026)年度の全線開通に向けて着実に整備を推進すること。
- 新名神高速道路(四日市)CT~亀山山CT間の6車線化の早期事業化と財源を確保すること。
- 東名阪自動車道大山田PAスマートIC(仮称)について、国による準備段階調査を推進すること。
- 地方創生、国土強靭化に資する「命の道」近畿自動車道延伸路線のミッシングリンク解消に向けて熊野道路、紀宝熊野道路および新高紀宝道路の整備を推進し、高速道路紀伊半島一線を早期実現すること。
- 紀伊自動車道および熊野自動車道について、4車線化事業区間の早期完成を図るとともに、暫定2車線区間の4車線化の早期事業化に向けて、有効制度の活用など安定的な財源の確保について、地域の意見も踏まえ検討すること。
- 令和4年度新規事業化された鈴鹿亀山道路について、早期整備等のため、有料道路事業の活用など整備手法の検討を支援すること。
- 国道23号鈴鹿四日市道路の整備を推進すること。
- 国道1号北勢バイパス、国道23号中勢バイパスの全線開通に向け整備を推進すること。
- 名神名阪連絡道路について、連携して計画の具体化を図ること。
- リニアインバクトの拡大化に向け、三重県を核とした道路ネットワーク及びまちづくりについて支援すること。

国会議員要望：10月6日

河上会長：要望要旨

令和5年度の国の政策・予算に関する要望における主要項目としては、新型コロナウイルス感染症の拡大に日本経済が大きく低迷する状況の中で、ポストコロナにおける経済活動のV字回復を図り、地方の強靱な国土づくりを強力かつ早急に進めるため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」において、地方が必要とする取組を計画的に推進していただくとともに、5か年加速化対策後も当初予算を含め通常予算と別枠で確保し、計画的・継続的な推進、補正予算の速やかな編成と例年以上の規模の確保、資材高騰に配慮し、令和5年度予算の所要額を満額確保していただくよう強く要望します。

国会議員コメント（抜粋）



【田村憲久衆議院議員】

国土強靱化の5か年の15兆円があと3年となったが、まだまだやらなきゃならんものもあり、補正が組めるか組めないかがポイントとなってくる。当初予算も発射台を上げておかないと補正がない時にはつらいこととなるので、しっかりと進めていきたいと思っている。縦に長い県であることから、それぞれの市町において課題を抱えていることもよくわかっている。我々、国会議員で、しっかりとご要望を叶えさせていただけるよう頑張りたいと思う。



【川崎ひでと衆議院議員】

川上ダムも随分、水が貯まってきて、中勢バイパス、鈴鹿亀山道路等、様々なインフラが整ってきたという印象である。本日、岸田総理の方からも、防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策はしっかりやっていくこと、そのあとも継続してやっていく必要があることの意味が表明された。そうしたことも含め、しっかりと国交省へ要望を続けていきたいと思っておりますので、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

【石原正敬衆議院議員】

要望事項も市町長のレベルでは、生活道路や河川の掘削に焦点が当たってくるのであろうと思っている。何が何でも予算を確保していくんだというところを、皆様から後押しをいただいて、我々もしっかりと汗をかいていきますので、引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い致します。



【鈴木英敬衆議院議員】

国土強靱化5か年加速化対策は、災害対応で早く進めることに意味があるので、今年度もしっかりと予算を確保していくことをきっちりと申し上げていきます。また、執行のことを考えると、補正予算の確保と併せて当初予算の確保をしっかりと頑張っていきたいと思っている。今回、内閣府の政務官を拝命し骨太の経済財政運営の担当になったので、岸田総理のもと、予算の単年度主義の弊害の是正の道筋をつけていけるよう政府の中で頑張っていきたいと思います。

【中川康洋衆議院議員】

5か年加速化対策に対しては、岸田総理が5か年後も引き続き、継続的に取り組んでいく旨の答弁がありましたので、方向性の一つ出たなと感じています。資材高騰により今の5か年予算で足りるのかという問題もあり、公明党としてもしっかりと補正で対応していくことを提言させていただいている。齊藤国交大臣のもとでしっかりとやっていきます。



【吉川ゆうみ参議院議員】

国土強靱化5か年加速化対策の部分に関しては、しっかりと続けていく。これは、我が国をしっかりと守っていくというためには、皆が認識を同じくしているところでありますので、首長におかれても、色々ご懸念をされていると思いますが、我々もしっかりと、そのつもりで進めていきますし、財務省に対して関係議員がしっかりと手をつなぎながら申し入れていますので、よろしくお願い致します。

【山本佐知子参議院議員】

議員になってふた月が経過し、既にいくつかのご要望も持ってきていただいており、それらを具現化できるように頑張っていきたい。国土交通の常任委員会となったので、その立ち位置を十分に生かして、なんとか皆様のお力に少しでも立てればと思っている。皆様の地元の産業や地域に関わるような部所からしっかりと皆様のご要望を受け止め、しっかりと頑張りたいと思います。



【丹羽道路局長コメント】

補正が例年より早く数字をまとめる段階にきている。5か年計画の2か年が過ぎ、順調に予算がついてきているので、3年目はそんなにやらなくてもよいような話が財務省から聞こえてきている。財務省にもわかってきている人もいれば、クールな人は10%でいいと言う人もいる。これまでも補正で予算を確保してきていることから、今回が勝負でありチャンスであると考えている。災害もこれだけ多いので、しっかりと予算を確保すべく我々も頑張ります。1年目、2年目以上にやっていただくように財務省に対してお願いをしているので、応援よろしくをお願いします。



【岡村水管理・国土保全局長コメント】

5か年加速化対策については予算が順調に

ついできているので、要望のある箇所にお金が出るようにでき、だいぶやりやすくなっている。加速化対策予算が無くなれば全国的にブレーキを掛けなければならなくなるので一生懸命に活動をしていきたい。今年の雨の降り方も異常で日本海側で1時間150mmという聞いたことのない

雨が降っている。根幹的な河川改修・遊水地・ダムはしっかりとやっていきますが、流域で少しでも貯めていくということも併せてやっていければと思っており、いろんな場面での皆様のご協力をお願いします。

【堀田港湾局長コメント】

防災・減災、国土強靱化対策もこれまで進捗率が良すぎるぐらいついてきているが、今年と



来年の予算が下がらないように如何にしていくか皆さんの応援がなによりも大事であると思っている。整備局の増員についても、今後の事を考えると広域災害の対応に対しては絶対に必要となることから応援していただきたい。港湾、港湾海岸の予算確保についても、どんどん発信をしていっていただきたい。四日市港も企業立地とも密接に関連してくるので、東海環状と連携をしながら進めてまいりますので、皆様のご協力をお願いします。



【佐々木官房審議官コメント】

予算については全体のパイの事もあり、前には進んでいるがスピードが緩いところもあるので、なお一層、頑張ってもらいます。都市の方はいろんな動きが出てきており、我々自身も本質を見誤らないように、現場の皆様方から教えて頂きながらやらないとすれ違って違う方向に行ってしまうとはいけないと考えており、結構難しい時期であると感じている。皆さんからのお声をいただきながら、ご要望いただいた内容は頑張って取り組んでまいりますので、皆さんの支援・応援をよろしくをお願いします。

予算については全体のパイの事もあり、前には進んでいるがスピードが緩いところもあるので、なお一層、頑張ってもらいます。都市の方はいろんな動きが出てきており、我々自身も本質を見誤らないように、現場の皆様方から教えて頂きながらやらないとすれ違って違う方向に行ってしまうとはいけないと考えており、結構難しい時期であると感じている。皆さんからのお声をいただきながら、ご要望いただいた内容は頑張って取り組んでまいりますので、皆さんの支援・応援をよろしくをお願いします。

三重県知事要望：8月3日



【一見三重県知事コメント】

予算の確保については、どんな風にやれば効果的かを話しながらか進めていく必要がある。道路もおかげさまで進んではきているが、まだ背骨が通っていないので、そこをしっかりとやっていく。また、災害から県民の命をどう守るかも一丁目一番地と考えている。皆様からいただいている要望が実現できるようにしっかり取り組んでまいります。

三重県議会議長要望：8月3日

【前野県議会議長コメント】

5か年加速化対策で全て対応できるものではないことから、引く続き、予算確保に向け、県議会としても、県民の皆様の安全と安心を守る河川、道路、治山、海岸、港湾、都市整備に対し、しっかりと対応していただくよう、申し入れを行います。



【藤田県議会副議長コメント】

社会基盤整備は、安全安心はもちろんのこと経済を支えていく意味では非常に大きいものであるため、三重県議会としても、ご要望が実現するように連携をしていきます。

啓発活動

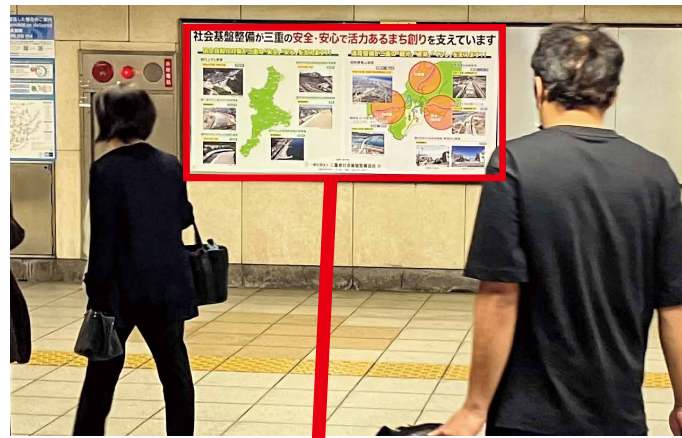
第1回「みえへの道」講演会(日本橋から伊勢へ)・パネル展を開催

- 啓発内容：神宮司廳の音羽氏をお招きして、お伊勢参りを題材に日本橋から伊勢までの街道についての変遷を紹介
- 日 時：令和4年9月9日(金)
パネル展 14:00～20:00
講演会 18:45～20:00
- 場 所：三重テラス イベントスペース (東京都日本橋)
- 参 加 者：70人(講演会43名)



東京メトロ丸ノ内線 霞ヶ関駅構内に広告を掲示

- 啓発内容：三重県における社会基盤整備促進の必要性
- 期 間：令和4年9月28日(水)～10月18日(火)
- 広告媒体：駅構内広告掲示板



社会基盤整備が三重の安全・安心で活力あるまち創りを支えています

国土強靱化対策が三重の「安全」「安心」を支えます!!

- ①川上ダム事業
令和4年度 完成予定 伊勢市
- ②二級河川三滝川河川改修事業
事業継続中 三田市
- ③令和3年度大内山川災害復旧事業
令和3年度 完成 大日市
- ④阿田地区急傾斜地崩壊対策事業
令和3年度 完成
- ⑤宇治坂海岸沿岸防食対策事業
事業継続中 津市

道路整備が三重の「観光」「産業」「暮らし」を支えます!!

- ⑦鈴鹿亀山道路
鈴鹿市・亀山市
令和4年度 待望の新規事業化決定!
- ⑧国道42号新宮紀宝道路
(紀宝IC(仮称)～新宮北IC(仮称))
新宮市
令和6年秋頃 開通予定
- ⑨東海環状自動車道
津市
令和8年度 全線開通予定
- ⑩国道23号中勢バイパス
津市
令和5年度 全線開通予定
- ⑪【街路】外宮度会橋線 無電柱化事業
事業継続中 津市

お問い合わせ先
一般社団法人 三重県社会基盤整備協会
三重県津市栄町一丁目 691 電話：059-271-8671

『三重2022 砂防だより』を作成・配布

- 啓発内容：総会開催状況
三重県土砂災害情報システム
防災訓練、学習会開催状況
土砂災害防止に関する絵画・作文優秀作品
事業完成箇所紹介
- 配付部数：800部
- 配布対象：市町、県建設事務所、各県



要望活動 面談者・参加者 (敬称略)

10月6日

国土交通省

丹羽 克彦 道路局長
岡村 次郎 水管理・国土保全局長
堀田 治 港湾局長
佐々木俊一 官房審議官

10月6日

(一社)三重県社会基盤整備協会

会 長 熊野市長 河上 敢二
副会長 津市長 前葉 泰幸
副会長 紀北町長 尾上 壽一
理 事 鈴鹿市長 末松 則子
理 事 いなべ市長 日沖 靖
理 事 亀山市長 櫻井 義之

8月3日

三重県・三重県議会

一見 勝之 三重県知事
前野 和美 三重県議会議長
藤田 宜三 三重県議会副議長

8月3日

(一社)三重県社会基盤整備協会

会 長 熊野市長 河上 敢二
副会長 津市長 前葉 泰幸
副会長 紀北町長 尾上 壽一
理 事 鈴鹿市長 末松 則子
理 事 いなべ市長 日沖 靖
理 事 松阪市長 竹上 真人
理 事 亀山市長 櫻井 義之
理 事 桑名市長 伊藤 徳宇
理 事 木曾岬町長 加藤 隆
理 事 大台町長 大森 正信
理 事 伊勢市長 鈴木 健一
理 事 多気町長 久保 行央
理 事 御浜町長 大畑 覚

一般社団法人 三重県社会基盤整備協会



本会は、三重県内全ての29市町で構成し、社会基盤整備の促進に資することにより、住民福祉の向上に寄与することを目的として、次の事業を行っております。

- (1) 道路整備事業、河川整備事業、災害復旧事業、砂防事業、港湾・海岸整備事業、都市計画事業及び街路整備事業の促進
- (2) 社会基盤整備事業に関する調査研究
- (3) 社会基盤整備事業に関する関係機関への要望活動ならびに意見の具申
- (4) 社会基盤整備事業に関する普及啓発
- (5) 社会基盤整備事業に関する各種団体との連絡調整
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事業